

山岳修験

第 73 号



・2024. 3

日本山岳修験学会

目次

【論文】

神と仏の多次元的関係性について

鈴木 正崇 1

英彦山修験道における自然信仰と森林文化再考

知足美加子 19

— 鬼杉落枝と千本杉による不動明王像制作 —

伊勢朝熊山の雨乞と修験者

永田 意頼 37

『修験道史研究』成立考

— 和歌森太郎の木曜会入会との関わりに注目して —

由谷 裕哉 55

【書評と紹介】

宮家準著『修験道の経・講式・和讃・唱言』

田中 利典 73

小山貴子著『中世修験道の展開と地域社会』

関口真規子 75

川崎剛志・時枝務・徳永誓子・長谷川賢二編

『論集 修験道の歴史1 修験道とその組織』・『論集 修験道の歴史3 修験道の文化史』

秋道智彌著『霊峰の文化史—世界遺産・富士山と世界の山岳信仰』

久保 康顕 79
大高 康正 83

修験道関係文献目録二〇二三年

総会報告

102

編集後記

107

編集後記

長年宗教人類学をリードしてきた研究者から頂いた年賀状に「時代の変わり目です」と記されていたのを読んだとき、どつきりしてしまいました。というのも、ここ数年、宗教研究の分野をけん引してきた巨星たちの退職や訃報をよく耳にしていたからです。我々後進が仰ぎ見ていた彼らの退場は、確かに一つの時代が終わりつつあることを実感させるものです。しかし、一つの時代の終わりとは、學術の世界において既存の学問知にとらわれない新しい知見の創出がなされる時代の到来をも意味します。本号はそうした新しい時代が山岳宗教研究にも寄せてきていることを実感させる論考が掲載されたのではと考えております。

鈴木論文は山岳信仰と修験道の根幹に横たわる神仏関係の在り方並びに「神仏習合」「神仏分離」の概念の再検討を提唱したものです。「神と仏の多次元的関係性」の提示や、「神仏習合」という概念の近代性の指摘など、既存の研究が所与の前提として用いていた神仏関係や學術タームを転換させる可能性を持つものとして、きわめて示唆に富むものといえましょう。また、知足論文は、これまでの山岳宗教研究で等閑視されてきた森林との関係性をテーマとしたものであります。端的に言えば、我々山の研究者たちは、木を見て森を見ずではないですが、山を見て木を知らずであったことを省察させるテーマであったと思います。今後、環境問題への関心の高まりとも相まって、かような視座からの研究が展開し、山岳宗教研究の広がりや奥行きが広がりをもたらす可能性があるのではと感じさせるものです。そして伊勢の朝熊山信仰が当山方修験との相関について論証を試みたのが永田論文でした。朝熊山については伊勢の神宮や雨宝童子信仰を巡って検討されることが多かったのですが、修験との関連について検討を試みようとする筆者の努力もまた、新しい研究の胎動の一つと捉えられましよう。加うるに由谷論文は、修験道史研究の基礎ともされてきた和歌森太郎の『修験道史研究』の成立過程を詳細に検討したうえで、柳田の主催する木曜会入会を契機として、それ以前に記した修験研究の論文に民俗学的な議論を追加し『修験道史研究』に活用したが、それは柳田の議論とは質的

に異なるものであったことを明らかにしたものでした。この論文もまた、修験道研究誕生についての既存の学問知自体の再考を促す動きの中で生み出された議論といえます。

なお、本号には田中利典氏により宮家準『修験道の経・講式・和讃・唱言』、関口真規子氏による小山貴子『中世修験道の展開と地域社会』、久保康頭氏による川崎剛志・時枝務・徳永誓子・長谷川賢二編『論集 修験道の歴史3 修験道の文化史』、『論集 修験道の歴史1 修験道とその組織』、大高康正氏による秋道智彌『霊峰の文化史―世界遺産・富士山と世界の山岳信仰』の書評が掲載されています。四氏の労を謝するとともに、これらの図書もまた、研究の新しい流れの形成に寄与するものとして取り上げさせていただきます。

今後とも、既存の学問知を塗り替えてゆく研究が公表される場として日本山岳修験学会と『山岳修験』誌があり続けられるよう念じてやみません。

(宝鏡院)

山岳修験 第73号

2024年(令和6年)3月31日 発行

【編集・発行】日本山岳修験学会
会長：鈴木正崇

〒141-8602

東京都品川区大崎4-2-16

立正大学文学部 時枝務研究室内

TEL080-7506-0899(直通)

郵便振替00190-0-31539

会員外 販売価格

定価[2,500円+税]

【発売】岩田書院

〒157-0062

東京都世田谷区南烏山4-25-6-103

TEL03-3326-3757 FAX03-3326-6788

URL <http://www.iwata-shoin.co.jp>

印刷・製本：藤原印刷株